

新潟市西川高齢者ふれあいセンター 指定管理者事業計画

項目	新潟市社会福祉協議会(選定者)
1. 事業者の概要	代表者 社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会 会長 関 昭一 設立 昭和31年3月29日 資産 2,173,951千円 事業内容 地域在宅福祉活動推進・ボランティア活動推進・福祉教育の推進・総合相談及び広報活動の推進・社会福祉資金貸付・介護保険事業・福祉啓発イベント・日常生活自立支援事業・各種福祉事業など 事業実績 新潟市江南区横越中央1-1-2 老人福祉センター横雲荘 新潟市西区緒立流通2-4-1 老人福祉センター黒埼荘
2. 当該施設の管理運営の基本方針及び管理運営を行う意欲	(1) 基本方針 老人福祉法及び新潟市高齢者支援センター条例等関係法令を遵守し、当該施設の設置目的である在宅の虚弱な高齢者に対し閉じこもりの防止や心身状態の維持、介護予防を図るための事業を推進するため、利用者の立場に立った施設運営及び事業運営に努める。 また、施設管理についても安全及び公衆衛生に配慮し、適正な施設、設備及び備品等の保守管理を行うとともに、省エネルギー、省資源、廃棄物減量化や資源活用の効率化を図り、環境に配慮した事業運営・施設運営を心がける。 介護予防のひとつとして生きがい活動支援を事業として実施するとともに、家に閉じこもりがちな高齢者、要介護状態になるおそれのある高齢者に対して、地域社会への積極的参加の促進と自立生活を確保するための支援及び要介護状態ならないように集い、交流の地域の場となる通所によるサービスなどが今後さらに必要性と考える。 ----- (2) 意欲 当会は、当該施設が設置された平成14年11月から施設管理及び事業の実施を受託し管理運営を行ってきた。また、平成18年度からの6年間指定管理受け、その経験実績をふまえて施設及び事業の運営管理についての知識などをもとにし利用者に喜んでいただけるようにしていきたい。
3. 職員研修計画	(1) 職員の配置 配置職員 3名 (3名でシフト交代) 雇用形態 正職 1名 臨時職員 2名 1日8時間で週30時間未満 経 験 西川高齢者ふれあいセンター開設以来、当センターに勤務 ----- (2) 職員の研修計画 職員の研修については、当会で受託実施している他の介護予防事業や生きがい対応型通所事業の運営状況等を定期的に情報交換するため会合等を設け、職員相互の意識向上や資質の向上を働きかけるとともに、他の機関が実施する研修会等に積極的に参加する。
4. 機密・個人情報保護の管理力	現行では、当該施設の管理運営において職員や日直担当者が業務上知り得た個人のプライバシー等に関わる情報については、外部に漏らさないよう指導している。また、個人情報の記載されている書類等の管理ファイリングをし、第三者の知り得ない所定の位置に保管することや、個人情報の記載されている書類を破棄する場合についても、裁断の上破棄するよう指導する。
5. 高齢者への配慮	利用者の身体の異常や、健康状態に十分に気を配りまた職員に対して何事も気軽に話しができるような雰囲気作りを心がける
6. 利用者へのサービスの向上	(1) 利用者へのサービスの向上 施設設置の目的である閉じこもりの防止などの観点から、利用者から「来所することが楽しい」「次回の利用日が待ち遠しい」と思われるようなサービス内容を企画運営する。 ----- (2) 利用者のニーズの把握と反映 利用者から、施設の運営や事業メニュー等に対する要望を必要に応じ聞き取りやアンケートなどで把握し、今後の運営上の参考とする、また提案事項等については、組織内で検討の上予算等も勘案し、取り入れたほうが良いと思われる事項については積極的に取り入れ、利用者のニーズに応えていく。
7. 衛生管理・安全対策	(1) 衛生管理 ・浴槽、浴室、脱衣場の清掃は毎日清掃とする(営業終了後) ・2週に1回の割合で浴槽、浴室の消毒を、月に1回の割合で棚カゴを含め脱衣室の消毒を行う。 ・施設内の各箇所については、毎日清掃する。(営業終了後及び営業前) ----- (2) 安全対策 ①防犯 施設内の夜間警備については、別途業務再委託するものとする。また、職員が勤務している時間帯についても、防犯には最大限注意を払って業務を施行する。職員の勤務時間内外を問わず、緊急性のある事項が生じた場合には、緊急連絡網当により上司、西蒲区役所健康福祉課、関係各所等の判断を仰ぐ。 ②防災 消防署の協力により、実践に即した避難訓練を年2回実施する。また、こうした訓練やシュミレーションを通して、火災や災害が発生した場合に、職員や日直担当者としてどのような初期対応が取れるのかを平常時から検討しておく。 ③事故・④その他、緊急時の対応 その他における緊急時についても、緊急連絡網により上司、西蒲区役所健康福祉課、関係各所等に判断を仰ぐ。また、利用者の体調に関する緊急事項に備えて、職員や日直担当者に訓練及び教育をする。
8. 管理経費削減の取り組み	(1) 支出計画 【収入】計10,897千円(内訳:委託料10,897千円 自主事業収入0円) 【支出】計10,897千円(内訳:人件費6,618千円 管理費2,263千円 事務費118千円 事業費1,604千円 事務経費294千円) ----- (2) 経費削減の具体的な取り組み 当会では、経理規定に契約の種類、金額に応じた一般競争入札基準を定めているほか、予定価格が少額であるため随意契約としているものについては、複数の業者から見積合わせを実施するなどして経費削減に努めている。
9. 健康づくり、介護予防についての情報収集及び提供	健康づくり、介護予防に関し職員を視察・研修会等に積極的に参加させ情報を収集し、施設利用者及び地域高齢者に当会の広報紙(ふれあいひろば・ふれあい西蒲)や施設内でのポスター掲示で情報提供する。
10. 高齢者生きがい推進事業等実施に関する提案	利用者の閉じこもりの防止と心身維持の一環として、平成24年度西川高齢者ふれあいセンター年間計画(別紙参照)を積極的に実施する。
11. 併設施設での施設管理における協力体制及び問題点とその対応策	